



Mutsu General Hospital

むつ総合病院



研修医日記

作成者：島守 佳菜子（2年次）

みなさん、ご無沙汰しております。

気づけば…、どうやらこれが私の最後の研修医日記になるようです。

そう、研修医生活も早いもので残すところあと2か月となってしまいました。

最近、ふと切ない気持ちになってしまっ…笑

雪がワサワサ降っているのを見ても、これがむつで過ごす最後の冬だなあ…などと、いちいち感慨にふけています。

ここを去るのは、すごくすごく寂しいです。

むつ病はどこの病院よりも優しくて温かい雰囲気があると思います。もちろん、優しすぎてもダメなんですけども。

私はスタッフ間で壁がなく、挨拶や他愛もない話を交わせる雰囲気が居心地良かったです。おかげで、伸び伸びと研修をすることができました。

これから先行く病院はどこも、ここほど優しくはないと思うので笑、気を引き締めて臨みたいと思います。

あと、美味しいご飯とお酒について。

むつ病の給食、私は毎日楽しみにしていました。小鉢の種類が多いのもお気に入りです。飽きることはなかったです！栄養科の方々、いつもありがとうございます。

それから海産物。私は八戸市出身ですけども、むつのお寿司&お刺身はピカイチ！自分の中で一番は、天一の外科スペシャルでした、あれを研修中に食べることができて本当に嬉しかったです(^^)

そして、お酒。いつも美味しい日本酒をご馳走して頂き、なんとお礼を言えば良いのか。おかげで舌が肥えてしまって、怖いです。もうあんなに美味しい日本酒たちには、なかなかお目にかかれないでしょう。

松浦先生宅で催された新年会で勢ぞろいした田酒を、最後の写真に載せておきました。ご馳走様でした！

本当に、各部署で沢山の方々にお世話になりました。

2年だけでしたが、むつが大好きになりました。なかなか来るのが大変ですが、いつか遊びに、そして年数が経ったらまた一緒に働けたらと思います。その時はよろしく願います。

あと残り少し、精一杯頑張ります(^^)

どうもありがとうございました！



※日記の作成日と当ページへの掲載日は異なる場合があります。